

山本　幹子　シンガーソングライター

京都市出身。ピアノを習いつつ、作曲を独学で学ぶ。音楽プロダクションでの制作の他、様々な職業を経て、作曲・演奏活動を始める。フォークグループ「笠木透と雑花塾」でピアノ＆ボーカルとして全国各地でのコンサートに参加。2008 年ソロ・シンガーとしても活動開始。他にピアノ指導など。

李　広宏



1961 年中国蘇州生まれ。少年の時、ラジオで聞いた「夏の思い出」に感動、日本行きを夢みる。16 歳の時に中国伝統劇俳優になり、蘇州青年演劇祭において最優秀賞受賞。1987 年来日。88 年テレビ東京「外国人歌謡大賞」に入賞。97～98 年アメリカに留学。帰国後 99 年、自らの翻訳に新たな生命を吹き込んだ第 1 作 CD「中国語で歌う日本の心の歌」を自費で出版。同年自身が中国語に訳した「蘇州夜曲」がサントリー烏龍茶の CM に採用され、話題となる。

2006 年 7 月日本の心の歌の原点に戻り、第 8 弾目の CD「李　広宏が歌う日本の心」を発表。翌 2007 年には日中国交正常化 35 周年を記念して、北京「恭王府」でコンサートを開催した。2008 年 2 月、南仏ボーソレイユ市の招きを請けコンサートを開催。市長夫妻や市民の大歓迎を受けたことがお隣のモナコ新聞に報じられた。



さらに、日本でレコード大賞作曲賞に輝いたビッグヒット中の「千の風になって」の完全中国版を完成。絶妙な訳詞を称賛された日本版原作者新井満氏の賛同を得て、2008 年 6 月第 9 弾の CD、中国版「千の風になって」を発表。ちょうどこの時期、母国中国の四川省で発生した大地震の大きな被害に強く胸を痛め、日本での義援金を募り、「千の風になって」をたずさえて四川の被災地へ飛んだ。このことを日本中の新聞が「千の風　四川へ渡る」と報道。各地での激励のコンサートの中、学校をプレゼントすることを決意。これらの活動は中国「人民日報」や四川テレビでも大きく報じられ、日本では NHK テレビが一連の特集を報じた。そして 2009 年 9 月 9 日に、念願の中日友好の小学校を竣工。

音楽を通じて、日本と中国そして世界の文化の架け橋になりたいとの活動ぶりは NHK 総合、NHK BS 放送、中国中央テレビ、北京テレビからもドキュメント放送として報じられたが、CD や精力的に展開するコンサート活動によって、「李　広宏心の歌友の会」をはじめ、全国に熱心なファンの支持を集めている。